

第2回 環境問題セミナー

—環境計測技術の最先端—

主催 日本化学会 環境・安全推進委員会

会 期 平成 19 年 10 月 17 日 (水) 14 時 00 分～16 時 20 分

会 場 インテックス大阪(大阪市住之江区南港北 1-5-102)

全日本科学機器展 新産業を創る先端科学技術フォーラム 2007 会場内

募集人員 50 名

近年の科学技術の細分化や多様化に伴って、扱われる化学物質は多様化し、新規な物質や技術の開発を目指す傾向が強まってきた。環境計測の分野においても、環境中の微量化学物質を精度良く分析するための新しい技術開発が急速に進んでいる。本セミナーでは、進化する環境計測技術の近況について、第一線の研究者に最先端の研究例を交えて講演していただく。

14:00-14:35 講演 1 化学センサーを用いた環境モニタリング

(慶応義塾大学理工学部 教授) 鈴木 孝治

14:35-15:10 講演 2 GCxGC/HR-TOFMSによる残留性有機汚染物質の測定

(国立環境研究所 有機環境計測研究室 主任研究員) 橋本 俊次

15:10-15:45 講演 3 GC/ICPMSによる石油や環境の超微量有機金属類分析

(産業技術総合研究所 環境管理技術研究部門 副部門長) 田尾 博明

15:45-16:20 講演 4 燃焼イオンクロマトグラフ/タンデム質量分析計による環境試料中
フッ素化合物のマスバランス解析

(産業技術総合研究所 環境管理技術研究部門 主任研究員) 山下 信義

参加費 無料

参加申込方法 全科展HP (<http://www.sia-osaka.gr.jp/sis/4.html>) にアクセスし、所定の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、全科展事務局あてお申し込みください。

問合先 内容に関するお問い合わせは、日本化学会「環境問題セミナー」担当までお願いします
(電話03-3292-6163、E-mail hokura@chemistry.or.jp)。

申込先 556-8660 大阪市浪速区湊町2-1-57 難波サンケイビル フジサンケイ ビジネスアイ
事業部(電話06-6633-7186、FAX 06-6633-2634、E-mail o-nikko-jigyo@sankei-net.co.jp)